

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	立命館アジア太平洋大学	申請区分	タイプB
構想名	Global Learning : 大学教育の新しい地平を目指す		

〔評価コメント〕

本構想は、貴学の国際化に関して、これまでに十分な実績を積んできている中、更に高い目標を掲げて「グローバルに展開する大学」を実現しようとする意欲的な提案で、新たな指標である「4つの100（初年次学生教育寮100%、多文化協働学習等実施科目100%、在学中の多様な海外経験100%、留学生出身国・地域常時100カ国・地域）」の設定は、それを明快に表現しており高く評価できる。職員の国際性を重視し教職員の国際力の進化を見据えている点、留学生中心の教育制度と学生へのサービスを大学の運営・経営の中心としている点等意欲的な提案である。

また、国際的な教育研究の質保証（AACSB/EQUIS）を目指している点も評価でき、学生の学び合いや学習の動機付け等の学習効果を高める取組にも期待が持てる。

一方で、Global Learning と各学部・研究科での専門教育との関係が必ずしも明確とは言えず、更に十分な検討が必要である。また、全体的にこれまでの教育プログラムとは異なる新規性のある企画の展開が必要である。

更に、姉妹校（立命館大学）との関係も明確にする必要があり、本構想が関係姉妹校や学内の組織同士で補完性を持ち、相乗効果を上げるよう発展することを期待する。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。